

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年7月14日

【会社名】 グンゼ株式会社

【英訳名】 GUNZE LIMITED

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 児 玉 和

【本店の所在の場所】 京都府青野町膳所1番地

【電話番号】 (0773)42-3181
(注)上記は登記上の本店所在地であり、主たる本社業務は下記で行っております。
(大阪本社)
大阪市北区梅田二丁目5番25号
(06)6348-1312

【事務連絡者氏名】 常務取締役 財務経理部長 古 川 知 己

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋二丁目10番4号

【電話番号】 (03)3276-8710

【事務連絡者氏名】 東京支社 東京総務課長 橋 本 一 男

【縦覧に供する場所】 グンゼ株式会社 大阪本社
(大阪市北区梅田二丁目5番25号(ハービスOSAKAオフィスタワー))
グンゼ株式会社 東京支社
(東京都中央区日本橋二丁目10番4号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
(注)グンゼ株式会社大阪本社及び東京支社は、法定の縦覧場所ではありませんが投資家の便宜のため縦覧に供しております。

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1)当該事象の発生年月日

平成28年6月30日

(2)当該事象の内容

デリバティブ評価損の計上

将来の為替リスクをヘッジする目的で行っております通貨オプション取引に起因するデリバティブ評価損を営業外損失に計上するものであります。

投資有価証券評価損の計上

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、投資有価証券評価損を特別損失に計上するものであります。

(3)当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、平成29年3月期第1四半期連結会計期間（自平成28年4月1日至平成28年6月30日）において、デリバティブ評価損として4,660百万円を営業外損失に、投資有価証券評価損として3,894百万円を特別損失に計上する予定であります。